



郷土愛育む 日高コレクション ふるさとかるた

江原区文化部長
日高地区コミュニティ
文化委員・企画委員

かとう しんご
加藤 進吾さん

出石町出身日高町在住。地域のイベントでは仮装して自らが楽しみ、盛り上げている。日高地区コミュニティきらめき日高のチャレンジ推進事業の募集を見て郷土かるた作りをテーマに応募し、採択される。かるたは2025年3月完成。



▲学校や地域のローカルネタが詰まったかるた。日高地区コミュニティセンターで貸し出している

子どもたちに都会へ出なくても、地元でどんなことだってできる、地元は素晴らしい場所なんだと感じてもらいたいと思っています。そのために、日高地区の魅力を確認するきっかけとなるよう、郷土かるたを作成しようと思いました。

かるたの読み札は、一般募集と日高小学校・日高東中学校の児童・生徒に募った400点近くの作品の中から厳選しました。選定には江原のシェアハウスに住んでいる専門職大学の学生などにも協力してもらい

ました。かるたには、子どもたちが感じている今の日高の魅力が詰まっています。また、大人にとっては新鮮な発見があると感じます。日高のいろいろな写真を使用していますので、カード集めのようにも楽しめることがポイントです。

このかるたが多くの人の手に触れることで、日高の豊かな自然、育まれた文化、そして何より人々の温かさが、未来へと語り継がれるための架け橋となることを願っています。

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な話題—

人気特別展と関連イベントで盛り上がる 歴史博物館でちいさなお菓子祭りを開催

歴史博物館では、第16回特別展「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ」を7月13日まで開催しています。この展示会は、北近畿では初開催です。

4月19日には、関連イベントとして「はくぶつかん de かしまつり」を博物館前庭で開催し、菓子の販売やお菓子の神さまの紙芝居の読み聞かせなどが行われました。この日の豊岡市は最高気温が31.2度と暑い一日となりましたが、来場者は顔を赤らめながらもおいしいお菓子を頬張っていました。



「お菓子のふるさと但馬」のイメージキャラクター「たちばなくん」も来場した▶



豊岡市
SNS



各施設・
事業の
SNS



※広報とよおかは豊岡市公式ホームページやスマホアプリのマチイロでも読むことができます。



見やすいユニバーサル
デザインフォントを採
用しています。



環境に優しいベジタブルインキで
印刷しています。